

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号751

発生場所	病院の外（敷地内）	精神・意識障害の有無	リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所（その他）		無	
関連したもの	杖、段差	発生内容の分類	
		転倒	

発生内容

病院正面玄関で転倒し骨折した事例

概要

ご家族の車で来院し正面玄関タクシー乗り場で降りた際、段差につまづき転倒、座り込んでいるところを発見。近くにあった柱で下顎を打撲、右手掌擦過傷、左膝疼痛があり、車いすで整形外科外来受診した。左膝蓋骨骨折と診断され、入院加療となった。

要因

正面玄関タクシー乗り場には車から降りてすぐの場所に約6.5cmの段差がある。事例当日は雨で水たまりも複数箇所あった。玄関前発熱トリアージ担当職員も歩行不安定患者に配慮を行っていたが、ひとりひとりの患者に付き添いを行うことは困難であった。

対策

段差の改修を検討したが、降雨時の排水を目的としたものであり、設備改修は困難であった。そのため、工事用コーンを設置し、のちに「転倒注意」の看板を設置した。

参照



事例当日の正面玄関前の状況



青色の注意看板の設置

